夏休みの2重奏

作品119

作曲：近藤浩平

作曲：2010年10月～11月

編成：ピアノ、蝉の鳴く野外の音の録音、小さいトライアングル
スティック、マレット、拍子木、カスタネット、竹筒、ゴルフボール、
複数の金属棒からなる金属製の音具、チベットの鉦2対、
水を入れた金属の鍋　指に付ける小さい鈴

演奏時間 ：12分程度

Summer Holidays

for piano and percussions
and recorded soundscape

op.119

Kohei KONDO

連絡先：
近藤浩平
E-Mail:R5656m@aol.com
Kohei KONDO
http://koheikondo.web.infoseek.co.jp

1 相手はトライアングルと拍子木

蝉の野外音の録音を流し始めてから
10秒程度経ってから演奏を始める

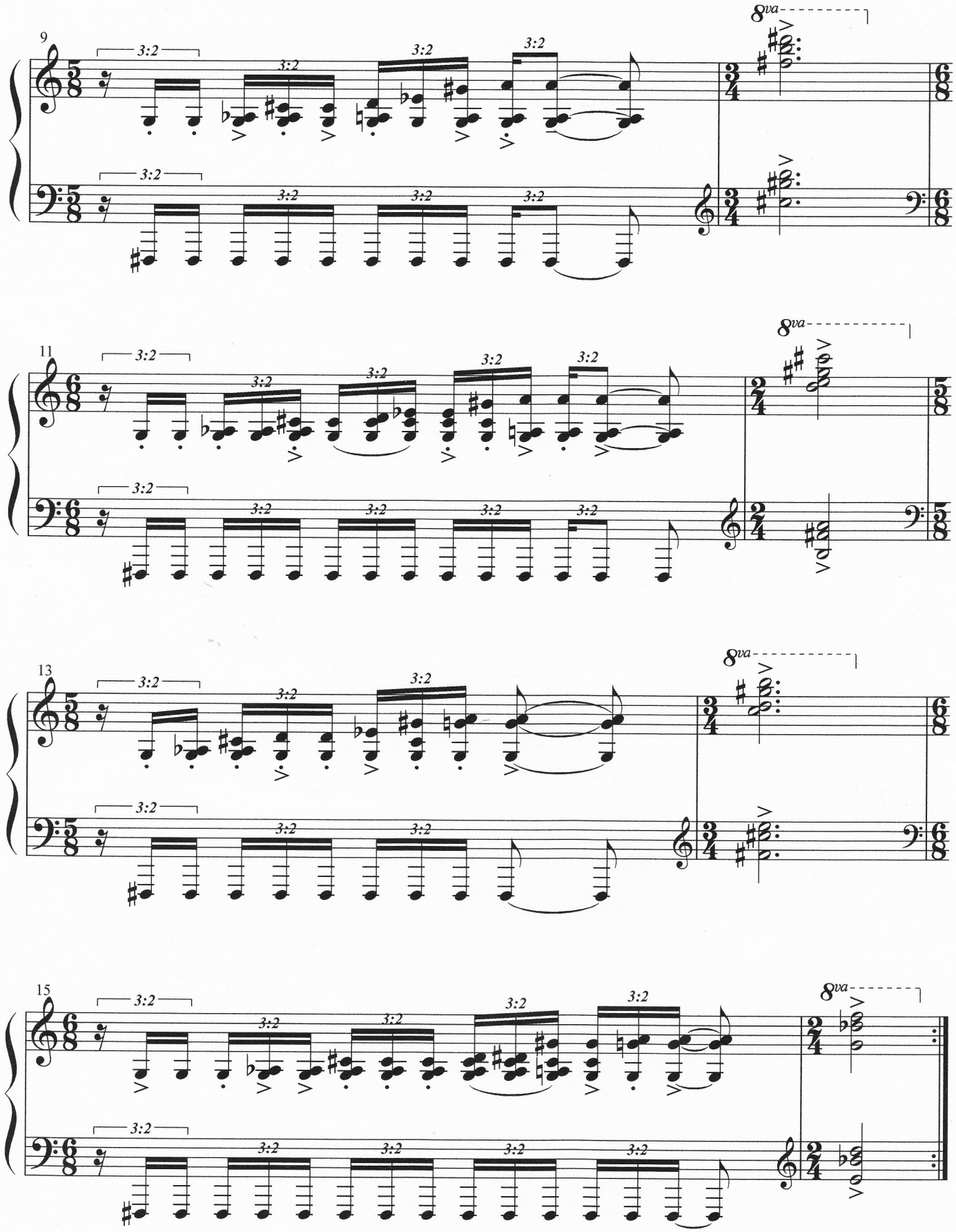
夏休みの2重奏　作品119
ピアノパート楽譜１

近藤浩平
Kohei KONDO

♪ = 100　1回目ペダルなし　2回目ペダルあり

Piano

1st time without pedal.　2nd time Con pedal.


9
11
13
15
3:2
8va

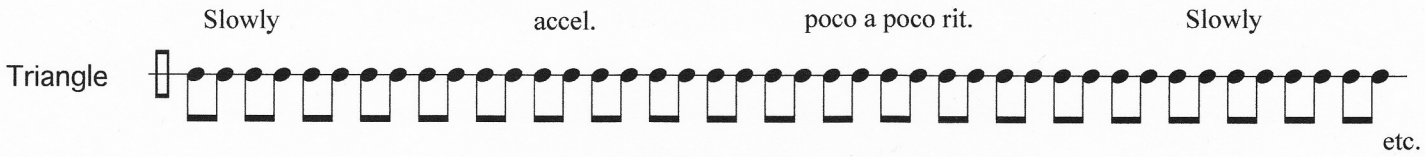
夏休みの2重奏　作品119
打楽器パート楽譜１

1

1.蝉の鳴く夏の音風景の録音を再生する　※録音は夏の間に採録しておく

2.ピアニストが楽譜1を演奏開始してからトライアングルを拍子木で鳴らす。

ピアノパートのテンポとは無関係に演奏する
一定のリズムで速めたり遅めたりする。



continued until the end of piano part.

3.ピアニストがピアノパート楽譜1を演奏終了したら、きりの良いところで止める

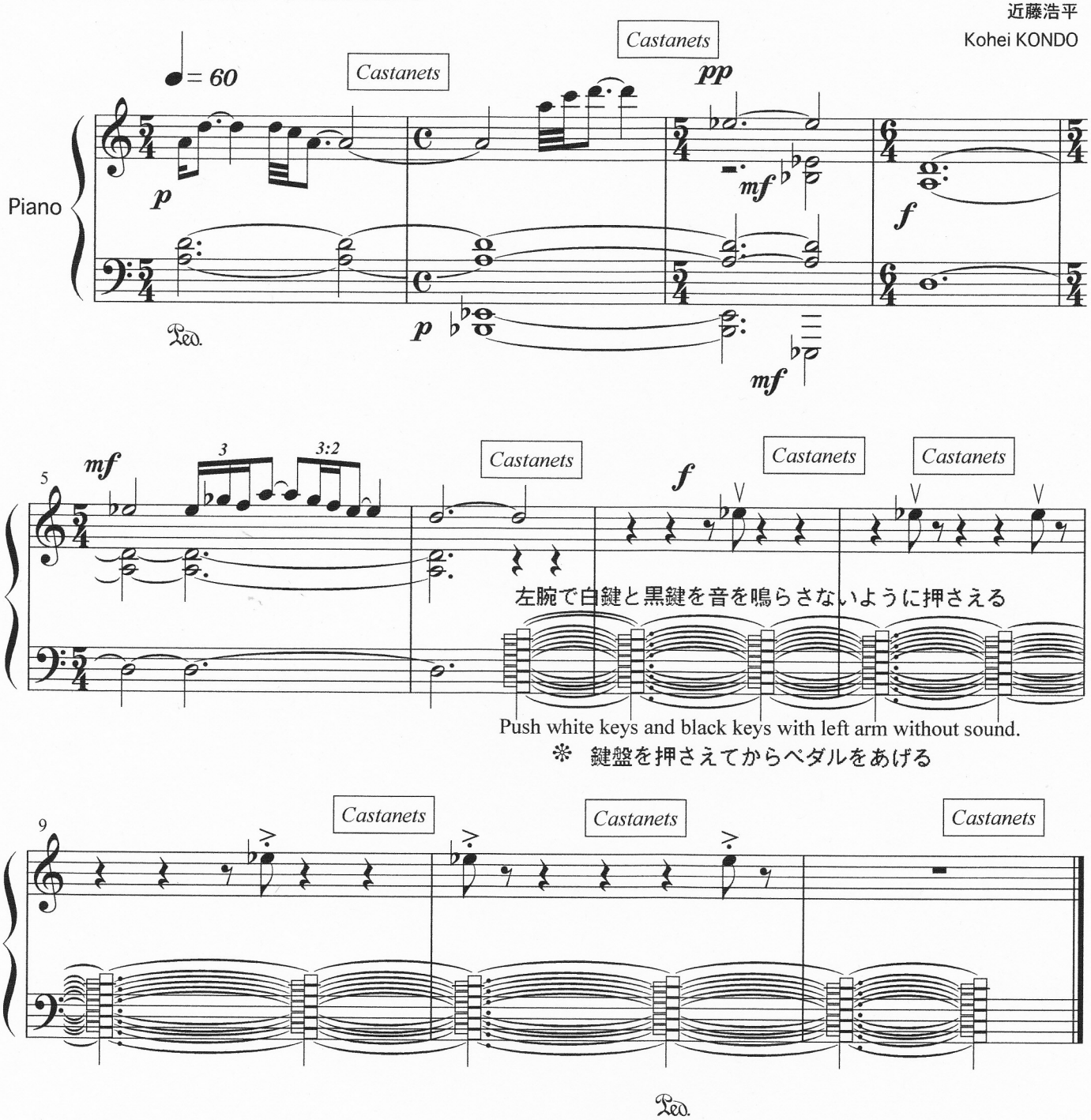
※蝉の録音再生は止めない。

2 相手はカスタネット

夏休みの2重奏　作品119
ピアノパート　楽譜2

相手がカスタネットを用意してから演奏開始する

近藤浩平
Kohei KONDO



※カスタネットパートはおおよそ、Castanetsと書いた箇所あたりでアドリブで入ってくると想定しておけば良い。

※蝉の録音の再生は続けたまま

2010 Kohei KONDO

2

夏休みの2重奏　作品119

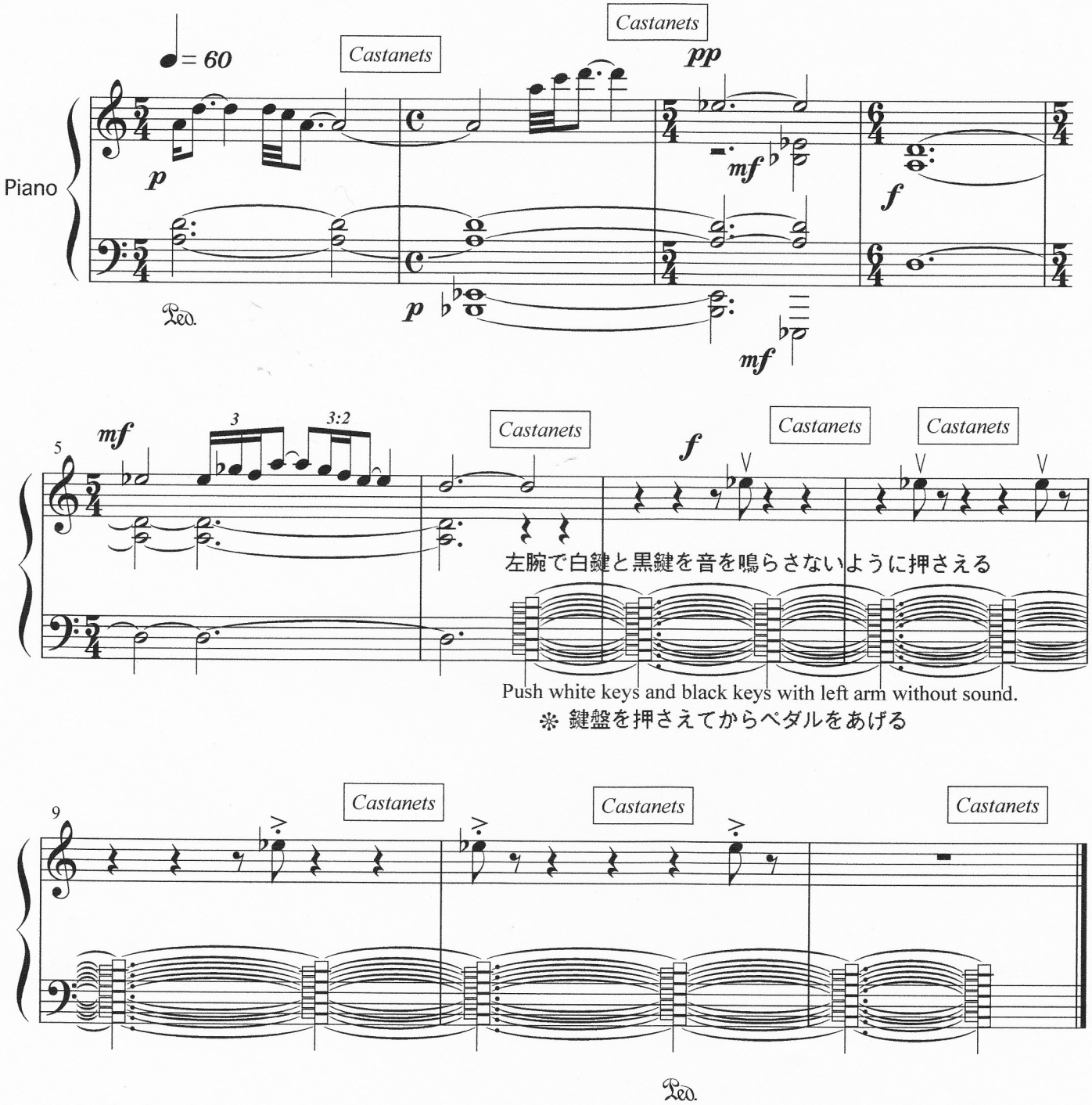
打楽器パート　楽譜2

カスタネット

近藤浩平
Kohei KONDO

蝉の録音再生はそのまま止めない。

ピアノ演奏に対し、大体、ピアノパートの下記の箇所でアドリブでカスタネットを鳴らす。



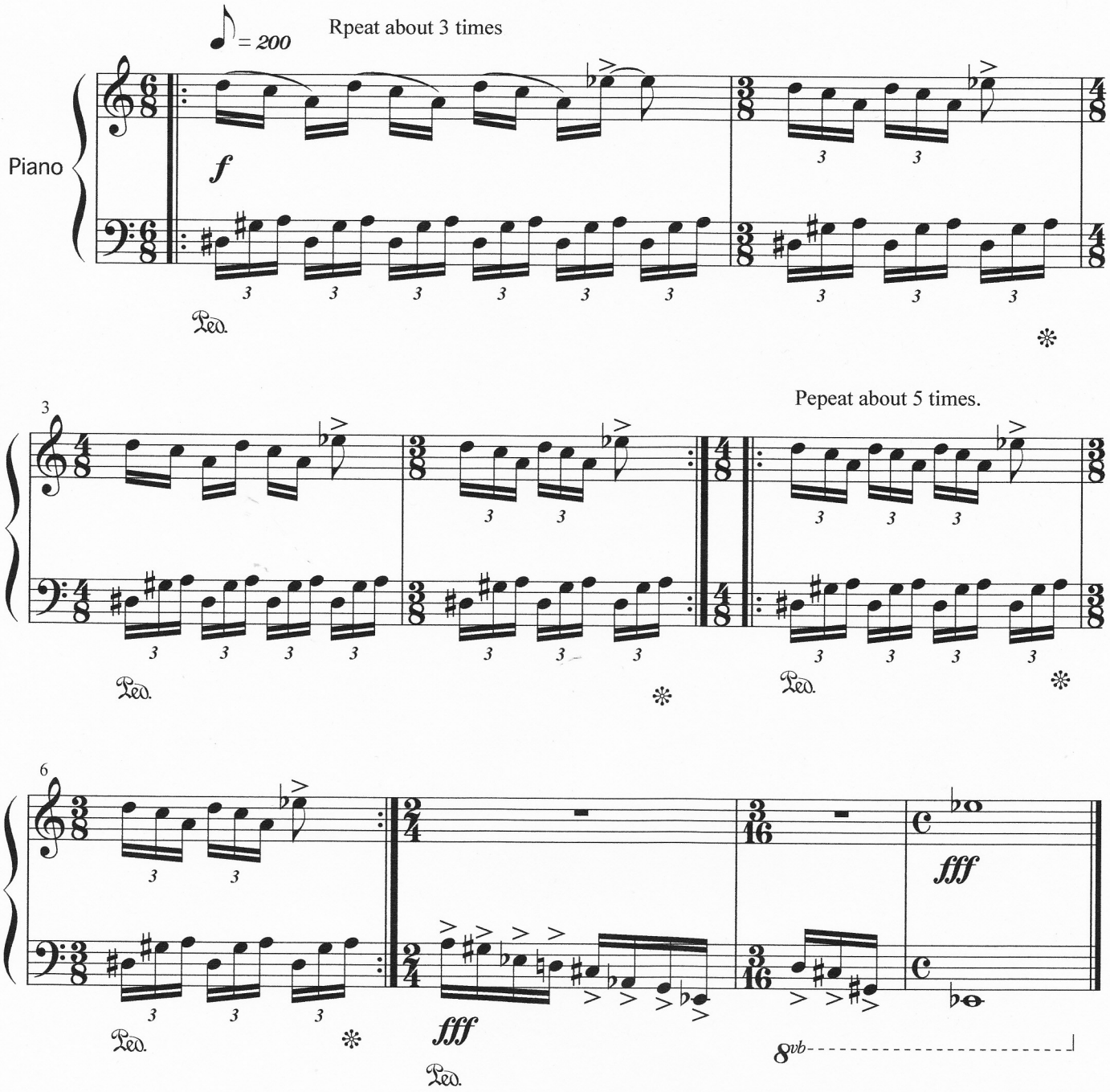
2010 Kohei KONDO

夏休みの2重奏　作品119
ピアノパート　楽譜3

相手は竹筒にボールを入れたもの

相手が竹筒を用意してから演奏を開始する

近藤浩平
Kohei KONDO



※相手は、竹筒にゴルフボールが入ったものを鳴らし続けている
※蝉の録音の再生は続けたまま

3

竹筒とゴルフボール

夏休みの2重奏　作品119
打楽器パート楽譜3

近藤浩平
Kohei KONDO

1.蝉の鳴く夏の音風景の録音再生は続けたまま

2.ピアニストが楽譜3を演奏開始してから竹筒にボールを入れたものを鳴らし続ける

片側が節でふさがっていて、もう一方が開いている太めの竹筒を用意する

ゴルフボールを中に入れる

節で塞がっているほうを右手に、開口部を左手に持ち、開口部は左手のてのひらで塞ぐ

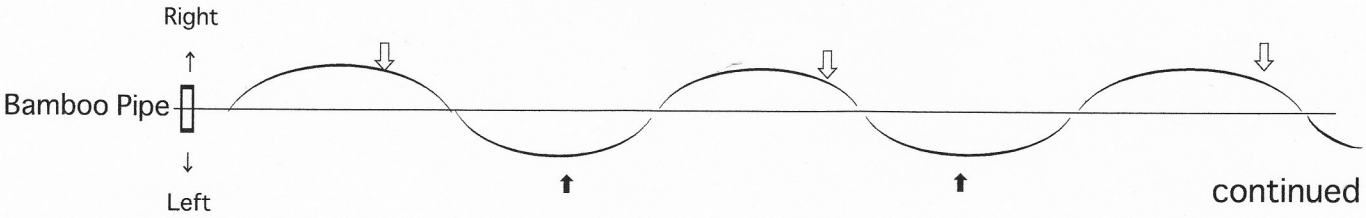
下の楽譜のイメージで左右に激しく揺さぶる

ゴルフボールは右へ揺する度に少し遅れて竹の節に当たって音をたてる

ピアノパートのテンポとは無関係に演奏する

速めたり遅めたりしながら続ける

⇩のあたりで竹の節にゴルフボールが当たる



⬆のところでボールは塞いでいる左手のてのひらに当たる

それ以外の時は、ゴルフボールが転がる音がしている

3.ピアニストがピアノパート楽譜3を演奏終了する少し前に、左手を少し空けて
いかにもアクシデントであるかのようにゴルフボールを落とす。
ゴルフボールは床を転がっていく。
ボールを拾って再度、鳴らし始めても良い。その場合は、ピアニストが楽譜3を
演奏し終わるとストップする。

4.蝉の録音再生は止めないままで次へ

2010 Kohei KONDO

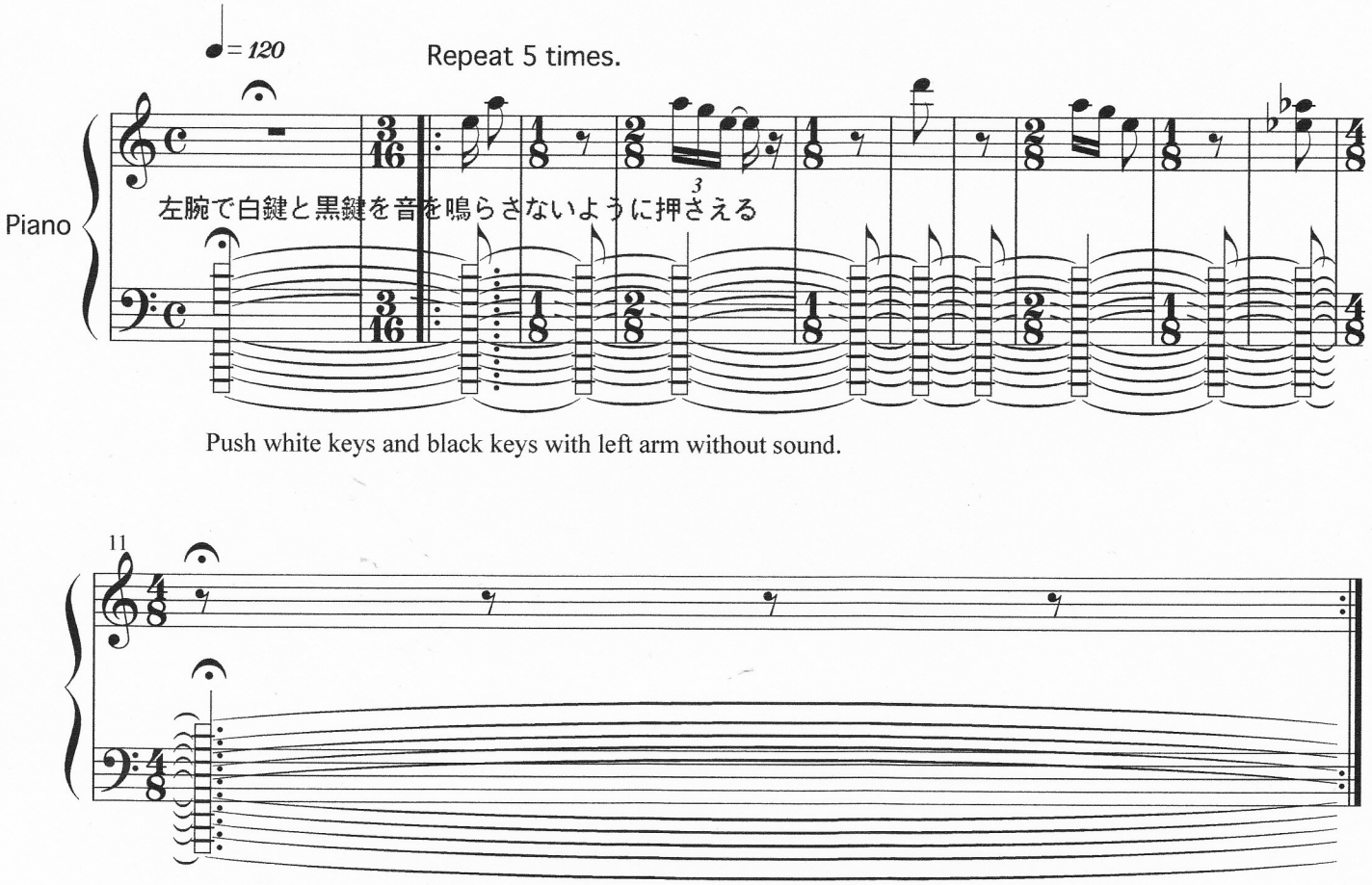
4

夏休みの2重奏　作品119
ピアノパート　楽譜4

相手は金属製音具と鉦2対

近藤浩平
Kohei KONDO

相手がネパール鉦2対と音具をセットしてから演奏開始する



4

夏休みの2重奏　作品119
打楽器パート楽譜4

金属製音具と2対の鉦

近藤浩平
Kohei KONDO

1.蝉の鳴く夏の音風景の録音再生は続けたまま

2.ピアニストが楽譜4を演奏開始してから金属製音具と鉦2対を演奏する

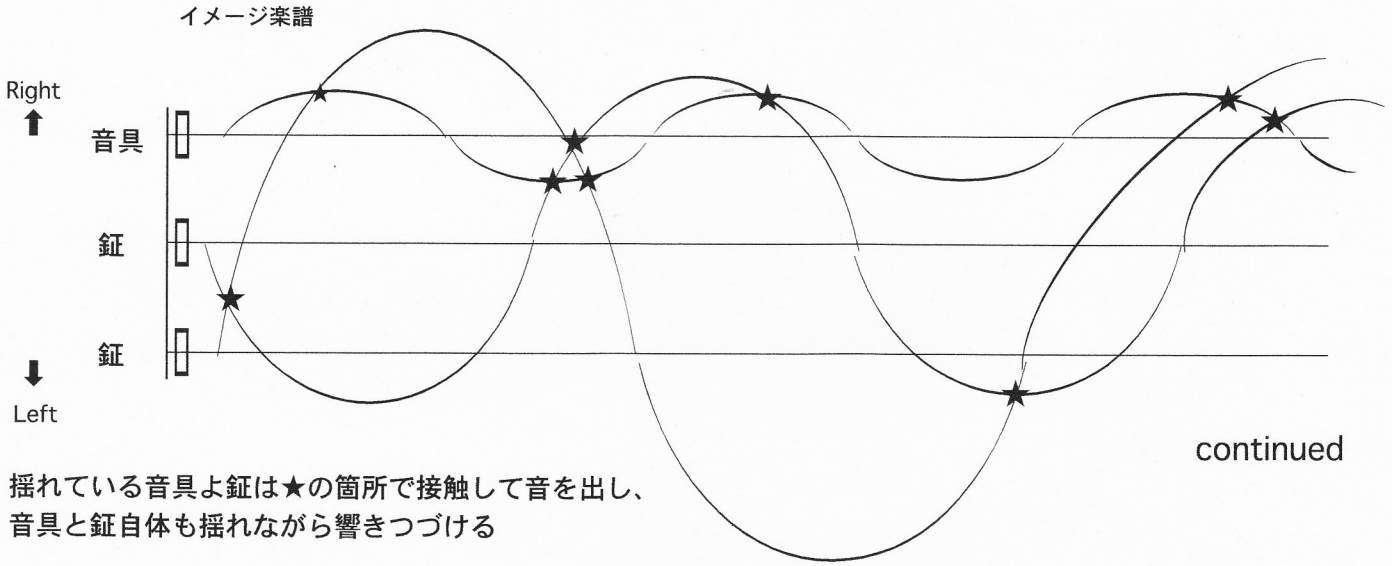
複数の音高の異なる金属の棒が吊り下がり、揺れると金属の棒が触れあって
サラサラと爽やかな音がランダムに鳴るタイプの金属製の音具を用意し、
譜面台などに吊り下げる。
ドア等に吊り下げる為の美しい室内装飾的なものが望ましい。

ネパールやチベットにある２つの小さな鉦を紐でセットにしたもの2対を用意する。

2対の鉦を揺らして音具に緩やかにランダムに当て、鉦どうしも弱くお互いにランダムに当てる。

音具の音と鉦の音が繊細に混じりあって鳴るようにする。

ピアノの音を隠してしまわないよう、弱音で繊細に鳴らす。



continued

揺れている音具よ鉦は★の箇所で接触して音を出し、
音具と鉦自体も揺れながら響きつづける

3.ピアニストがピアノパート楽譜4を演奏終了したら、音具と鉦の揺れが止まるようにする

4.蝉の録音再生は止めないままで次へ

2010 Kohei KONDO

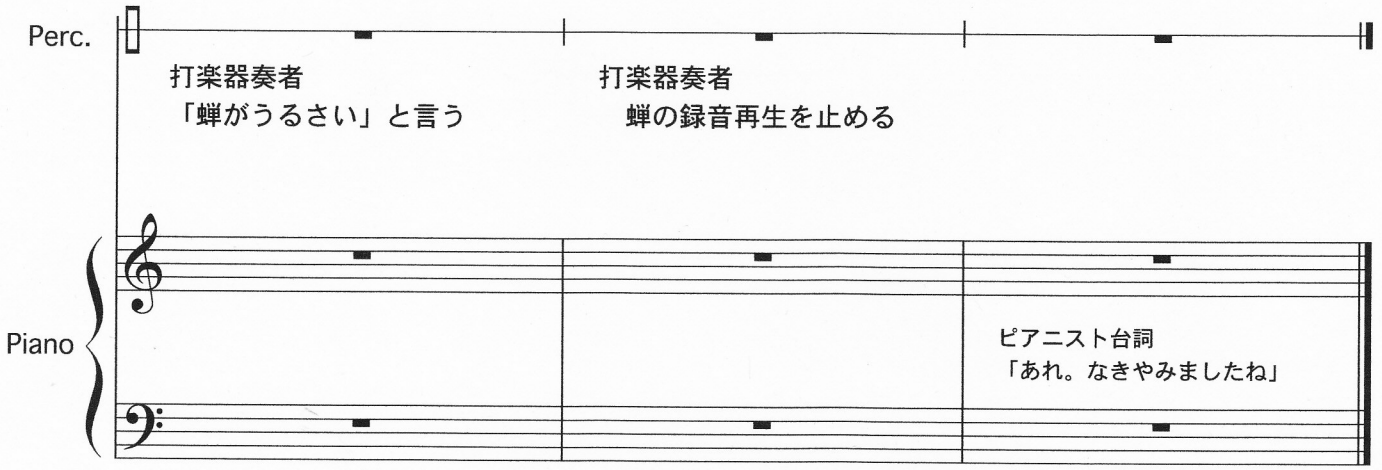
5

台詞のみ

夏休みの2重奏　作品119
ピアノ、打楽器スコア　楽譜5

近藤浩平

Kohei KONDO



2010Kohei Kondo

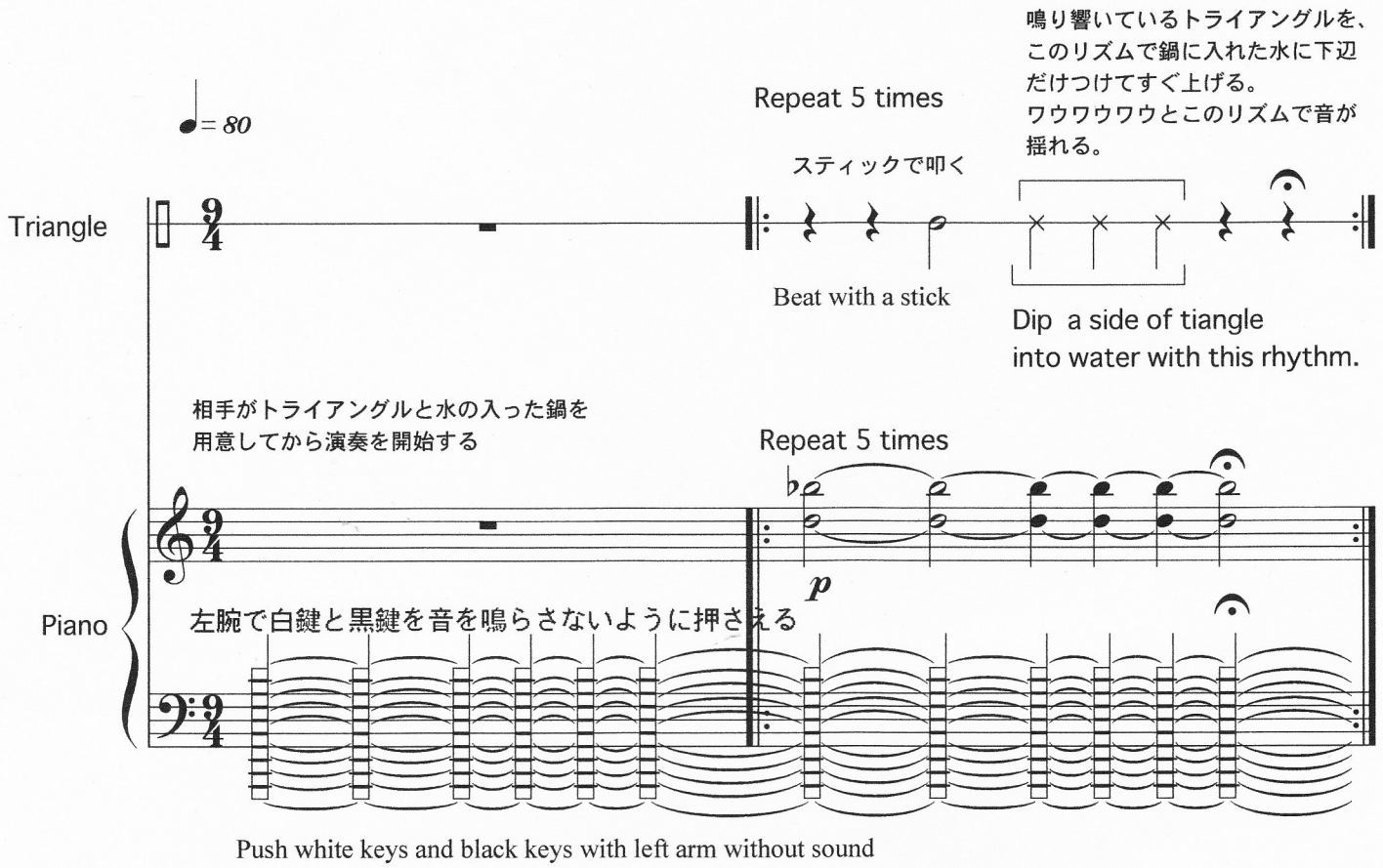
夏休みの2重奏　作品119
ピアノ、打楽器スコア　楽譜6

小型のトライアングル
水を入れた鍋

（鍋はトライアングルの下辺を沈められる大きさ）

近藤浩平

Kohei KONDO



2010 Kohei KONDO

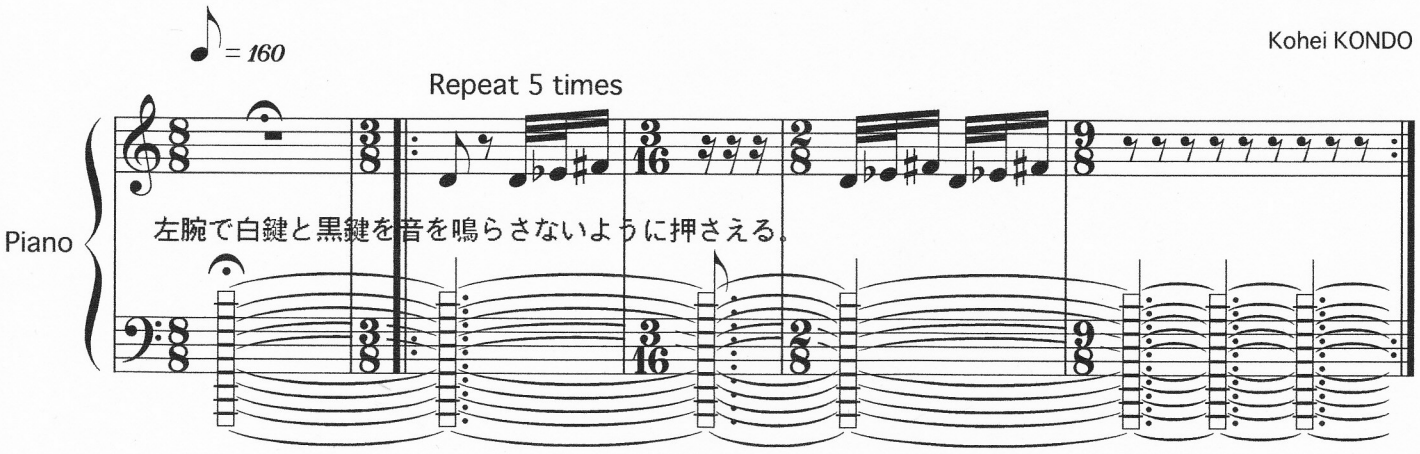
7

夏休みの2重奏　作品119
ピアノパート　楽譜7

相手は、水を入れた鍋、
トライアングル、マレット

相手がトライアングルとマレットと水の入った鍋を用意してから演奏開始する

近藤浩平
Kohei KONDO



Push white keys and black keys with left arm without sound.

7

夏休みの2重奏　作品119
打楽器パート　楽譜7

小型のトライアングル
水を入れた鍋

近藤浩平
Kohei KONDO

♩= 115　Repeat 5 times

Triangle

水を入れた金属製の鍋を用意し、トライアングルの下辺だけを水面に少し沈めて
このリズムでマレットで叩く。
トライアングルが鳴らずに鍋だけが響くようにする。

2010 Kohei KONDO

8

相手は、水を入れた鍋を
マレットで叩いている

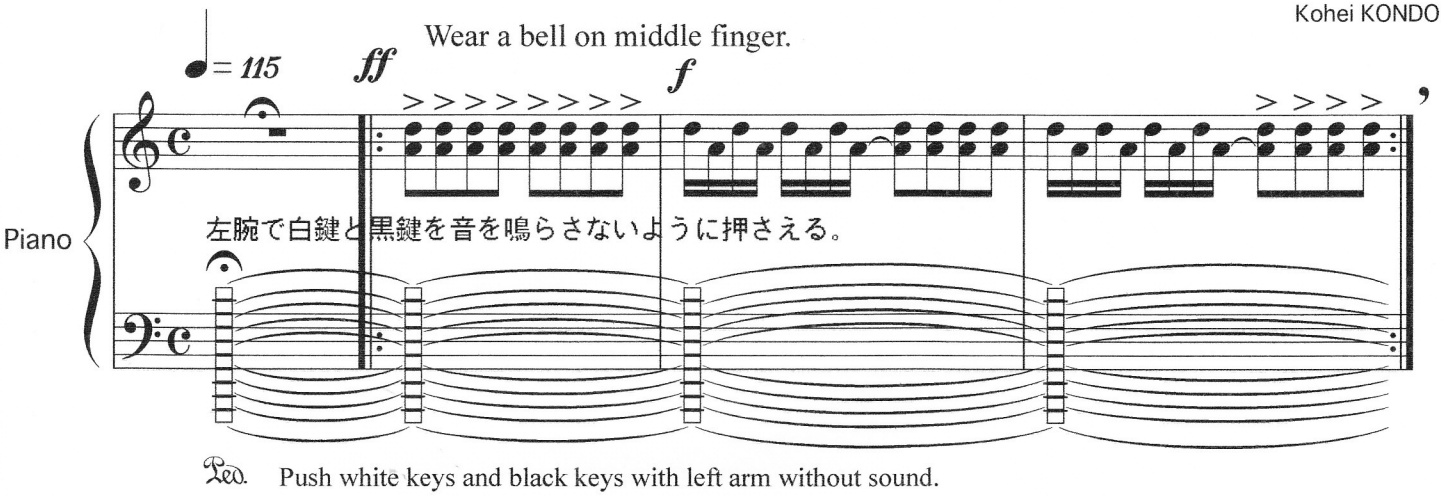
夏休みの2重奏　作品119
ピアノパート　楽譜8

ピアニストは右手の中指に小さな鈴を付けて演奏する

相手が水の入った鍋とマレットと水を捨てる容器を用意してから演奏を開始する

相手の演奏する鍋の水が無くなり、相手が演奏を止めてからキリの良い所で演奏終了する

近藤浩平
Kohei KONDO



相手が鍋を叩く演奏を止めてから終了

Repeat until another player stops performance.

8

夏休みの2重奏　作品119
打楽器パート　楽譜8

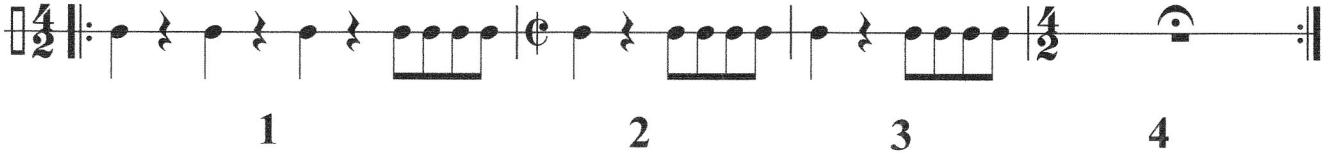
水を入れた鍋の底をマレットで叩く

近藤浩平
Kohei KONDO

♩= 115 ~ ♩= 120

ピアノとテンポは揃えなくて良い
鍋の水が無くなるまで繰り返す。

この小節の長さは任意
鍋の水をすこしづつ減らす



金属製の鍋に水を入れ、底をマレットで叩く。
鍋を傾けたり、揺らしたりして音高を揺らしながら激しく叩く。

4小節目の休みの度に少しずつ鍋の水を捨てて減らして繰り返す。
水が減る度に音が高くなっていく。
鍋の水が無くなったら演奏終了。

2010 Kohei KONDO

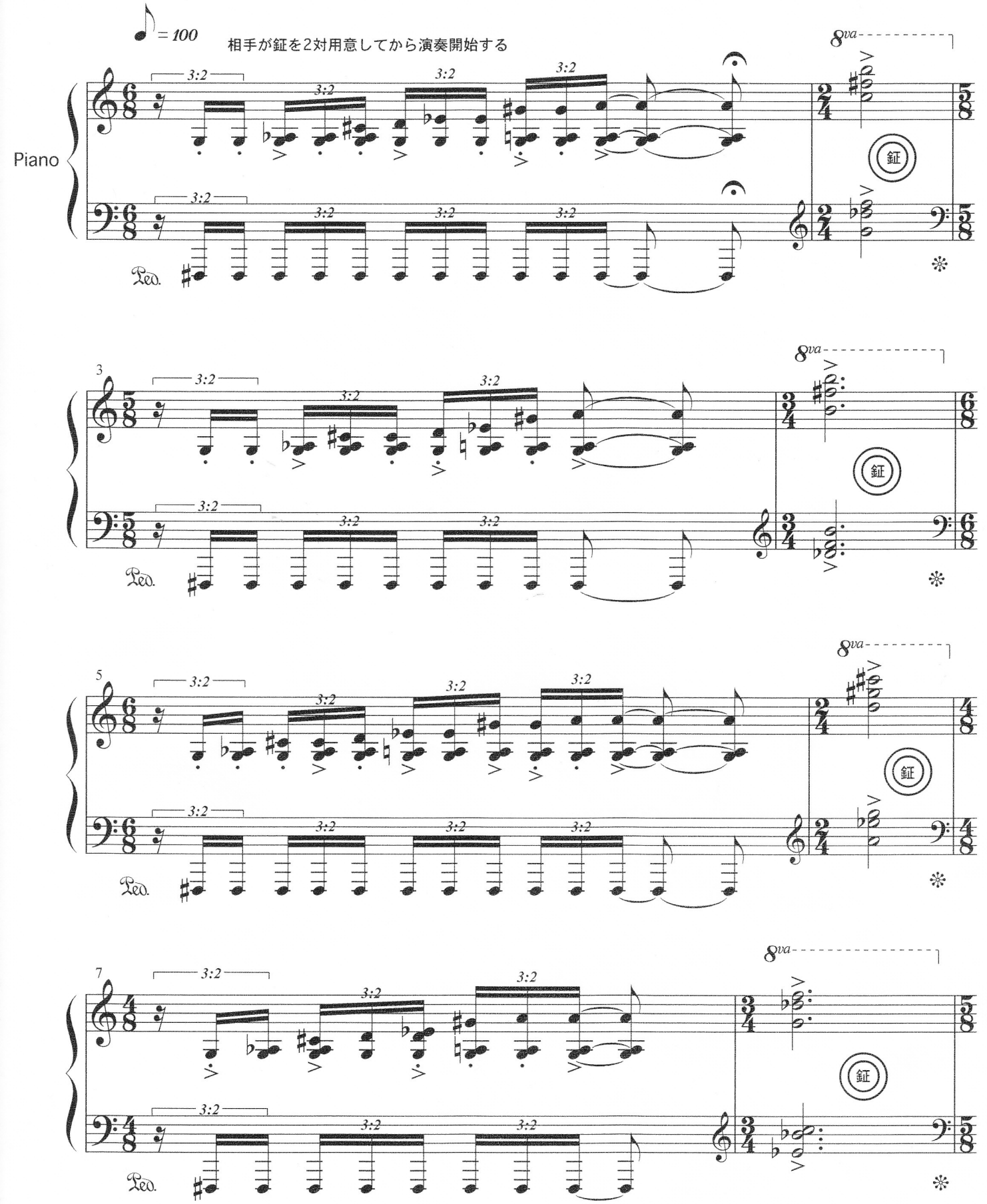
9

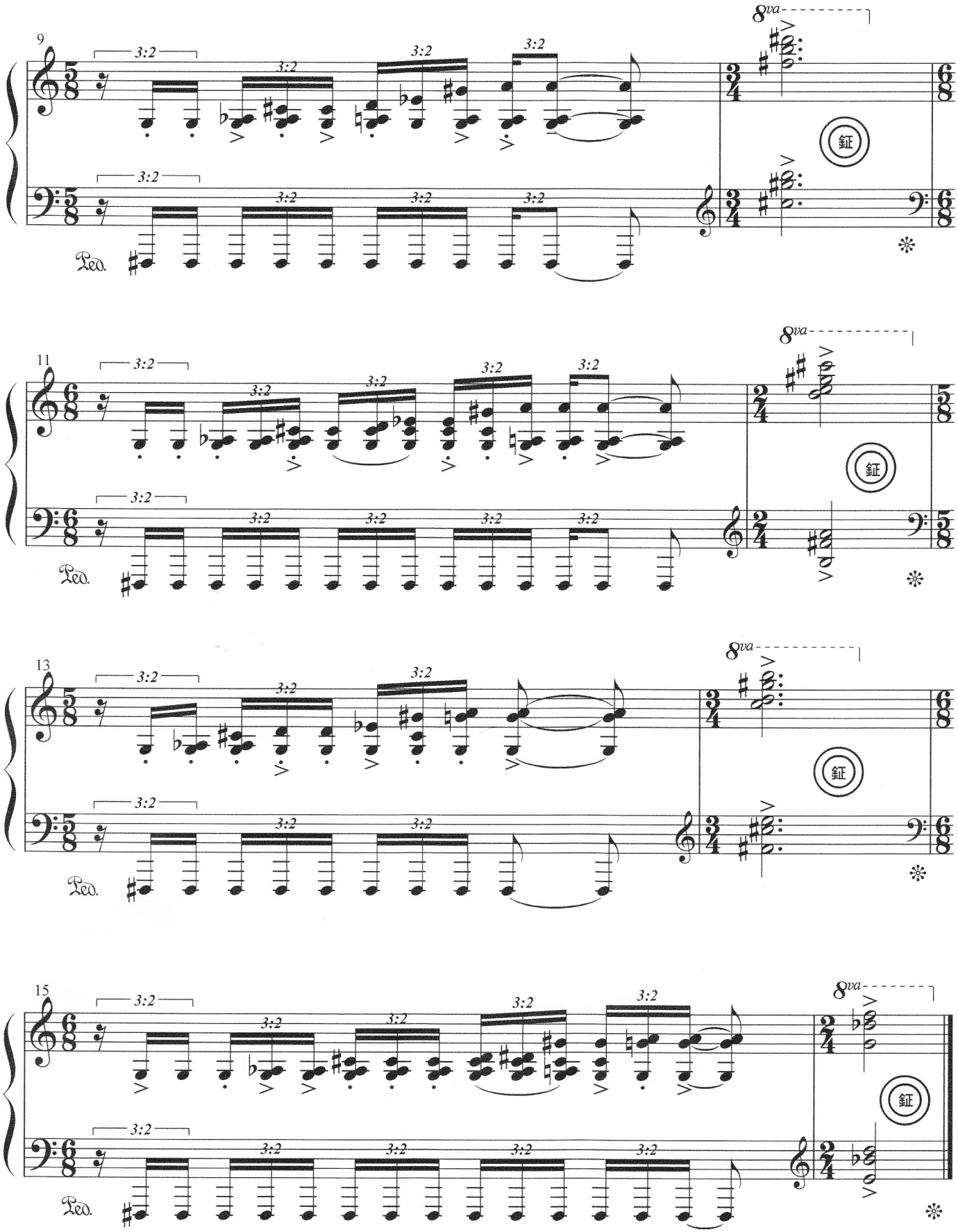
ピアノと2対の鉦

夏休みの2重奏　作品119
ピアノ、打楽器　楽譜9

近藤浩平
Kohei KONDO

打楽器パートはネパールまたはチベットの鉦2対を◎印の所で強く鳴らす





2010 Kohei KONDO